

津地域敬和地区 地震防災マップ

01-14

【震度の説明】

震度階級	人	室内の状況	屋外の状況	本道建物
6強	泣き叫ぶこと が激しく、はた いといふことが できない	固定していない重 い家具はほとんど の倒壊、転倒する が外れて飛ぶこ とがある	多くの建物が、壁 のたれや天井の タイルや石膏が 落下し、破損する ものがある	耐震性の低い住宅 では、倒壊するもの がある。耐震性の 高い住宅でも、壁や柱 の肉づき、窓や柱 の傾斜するものがある
6弱	泣き叫ぶこと が激しく、はた いといふことが できない	固定していない重 い家具はほとんど の倒壊、転倒する が外れて飛ぶこ とがある	多くの建物が、壁 のたれや天井の タイルや石膏が 落下し、破損する ものがある	耐震性の低い住宅 では、倒壊するもの がある。耐震性の 高い住宅でも、壁や柱 の肉づき、窓や柱 の傾斜するものがある
5強	大きな揺れを 感じる。多くの 人が、家具や 什物に支障を 感じる	固定していない重 い家具は、倒壊 するものがある が、外れて飛ぶ ことは少ない	多くの建物が、壁 のたれや天井の タイルや石膏が 落下し、破損する ものがある	耐震性の低い住宅 では、倒壊するもの がある。耐震性の 高い住宅でも、壁や柱 の肉づき、窓や柱 の傾斜するものがある
5弱	多くの人が、身 の安全を心配す る。多くの人が 家具や什物に支 障を感じる	固定していない重 い家具は、倒壊 するものがある が、外れて飛ぶ ことは少ない	多くの建物が、壁 のたれや天井の タイルや石膏が 落下し、破損する ものがある	耐震性の低い住宅 では、倒壊するもの がある。耐震性の 高い住宅でも、壁や柱 の肉づき、窓や柱 の傾斜するものがある



※東海・東海南海地震で震度となるメッシュは地域内にはありません。気象庁震度観測点解説表(平成29年1月)より抜粋

避難所一覧(地震災害・風水害)

名称	住所	電話
さくら児童館	津市 225-3160	
高洲児童館	津市 225-0188	
東横内中学校	津市 228-2624	
敬和小学校	津市 228-6138	
津島公園	津市 225-2325	
敬和公民館	津市 222-7400	
中央市民館	津市 225-3168	
津島小学校	津市 228-3114	
養正小学校	津市 226-3332	
武内小学校	津市 223-4225	

一時避難場所一覧(地震災害)

名称	住所	電話
津島公園	津市 225-2325	
観音公園	津市 228-6138	
津島公園	津市 225-2325	
高洲公園	津市 224-4968	
津島公園	津市 225-2325	
津島公園	津市 225-2325	
津島公園	津市 225-2325	
津島公園	津市 225-2325	
津島公園	津市 225-2325	
津島公園	津市 225-2325	

防災行政機関

名称	住所	電話
津市役所	津市 229-3104	
津警察署	津市 213-0110	
中央防衛中隊	津市 226-2580	
中央防衛分署	津市 225-7431	
中央防衛分署	津市 234-3512	
北防衛分署	津市 232-3092	

救急告示医療機関

名称	住所	電話
津市立第一病院	津市 228-2216	
津市立第二病院	津市 228-2216	
津市立第三病院	津市 228-2216	
津市立第四病院	津市 228-2216	
津市立第五病院	津市 228-2216	
津市立第六病院	津市 228-2216	
津市立第七病院	津市 228-2216	
津市立第八病院	津市 228-2216	
津市立第九病院	津市 228-2216	
津市立第十病院	津市 228-2216	

【凡例】

- 津波浸水深(0.5m以上)
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 緊急輸送道路
- 防災行政機関
- 救急告示医療機関
- 避難場所
- 一時避難場所(地震災害)
- ライフライン関係機関

津波の被害

- 津市の海岸に津波が到達する時間(地震発生時から)
 - 第一波(約20m)・・・約50分後
 - 最大波(約1.5m)・・・約2時間20分後
 - (津波は一回きりではなく、数回にわたって襲ってきます。)
- 津波による浸水
 - 高さの上まで浸ると人は立つていられなくなります。
 - 本道建物では、1m未満の高さでは部分的な被害程度ですが、1mを超えるような浸水になると、全壊の被害が出てきます。
 - 鉄筋コンクリートビルでは、2～3mの高さまで浸ると、4mを超える浸水になると、全壊の被害が出てきます。

津波は、海岸や海底の地形(V字状の溝、岬の先端、湾内など)によっては局所的に大きくなる場合がありますので、注意が必要です。

津波から身を守る

海岸沿いで地震を感じたら、すぐに安全な場所に避難することが鉄則です。

【液状化の説明】

液状化危険度ランク	予想される状況
極めて高い	液状化の危険度は極めて高い。メッシュ内で液状化が発生する箇所はほぼ全域にわたります。砂や泥水が噴き出し、建物や橋が傾いたり、道路が陥没したり、波を打ったりする場所もある。
高い	液状化の危険度は高い。メッシュ内で液状化が発生する箇所はほぼ全域にわたります。砂や泥水が噴き出し、建物や橋が傾いたり、道路が陥没したり、波を打ったりする場所もある。

※この図は、既存の図表としては最新の平成12年作成の津市行政基本図を基に作成したもので、平成12年以降に建てられた建物については表示されておらず、ご了承ください。

【急傾斜地の説明】

急傾斜地でけずれが発生すると、急傾斜地の上部ではけずれの高さに相当する範囲で土砂が崩れ落ち、急傾斜地の下部ではけずれの高さの約1/3に相当する範囲で土砂が崩れ落ちることが一般的です。

角高さが1以上、高さ5m以上の区域は、法律により「急傾斜地崩壊危険箇所」に指定されています。

